

《第二溜池幹線が完成》

港区赤坂・溜池地区などの浸水被害軽減及び皇居内濠の水質改善を目的とした「第二溜池幹線」が完成し、稼働しました。

同幹線は、深さ40m以上の地下に建設された都心最大級の下水道施設であり、内径は6.5～8.0m、総延長は4.5kmとなっています。



第二溜池幹線内部



第二溜池幹線縦断面図

《太陽光発電設備の導入を拡大》

エネルギー・地球温暖化対策の一環として、再生可能エネルギーの活用を拡大するため、森ヶ崎水再生センターや南多摩水再生センターで1,000kW（メガワット級）の太陽光発電設備を導入しました。



森ヶ崎水再生センター



南多摩水再生センター

《東京アメッシュの精度が向上》

お客さまとのコミュニケーションを充実するため、下水道局ではわかりやすい情報発信に取り組んでいきます。

「東京アメッシュ」は最新型レーダーを導入したことで、1時間1ミリ以下の弱い雨を観測できるようにするなど、更に精度の高い降雨情報をリアルタイムで配信し、お客さまの浸水への備えとして、より活用しやすくしました。



「東京アメッシュ」の画面

東京アメッシュ 検索

《熊本地震における下水道施設復旧支援派遣》

下水道局では、平成28年4月に発生した熊本地震により甚大な被害を受けた熊本市の下水道施設の復旧を支援するため、職員を派遣しました。

第一次支援隊は、地上部における被害状況やマンホール内滞水状況の確認調査などを行いました。



都庁舎前での第一次支援隊出陣式



現地での被害状況調査

第二次支援隊以降は、現場作業（管路内清掃、TVカメラ調査等）に伴う監督員補助業務等を行いました。